

豊橋市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム (実績報告)

(1) 耐震化支援事業別の実績

支援事業	令和7年度	令和3年度からの累計
木造住宅無料耐震診断	133棟	826棟
木造住宅耐震改修費補助	33棟	182棟
住宅解体工事費補助	68棟	256棟
住宅耐震シェルター整備	1棟	18棟 (平成25年度からの累計34棟)

(2) 令和7年度の実績

○ 財政的支援

1. 住宅無料耐震診断	
木造住宅の無料耐震診断を実施した。	実績 133 棟
2. 住宅耐震改修費補助事業	
木造住宅の耐震改修工事費に対する補助を実施した。	実績 33 棟
3. 住宅解体費補助事業	
木造住宅解体工事費に対する補助を実施した。	実績 68 棟
4. 耐震シェルター整備費	
木造住宅の耐震シェルター整備費に対する補助を実施した。	実績 1 棟

○ 普及・啓発等

1. 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
<ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断未実施者に対し、無料耐震診断の実施を促す DM を送付 (3,687 通)。 ・DM の返送者のうち、耐震化に関心がある人に対し、住宅耐震化・減災化の啓発のため個別相談を実施 (94 戸)。
2. 耐震診断実施者に対する耐震化促進
<ul style="list-style-type: none"> ・地域巡回の住宅耐震相談会を市が 3 回開催 (①)、NPO が 2 回開催 (②) し、校区内の耐震診断実施者に対し、DM 等により住宅耐震相談会への参加を呼びかけ (① 3,278 通、②1,322 通)。

3. 改修事業者の技術力向上等
<ul style="list-style-type: none"> 耐震事業に参画する耐震診断員を対象とした住宅耐震化の促進等に係る支援制度等の説明会を開催。 愛知県建築物地震対策推進協議会が作成する耐震改修事業者リストを公表。
4. 一般への周知普及
<ul style="list-style-type: none"> パンフレットの窓口配布や、市広報誌及び市ホームページ等を通じて耐震化の重要性・必要性、補助事業内容の周知。

(3) 課題と改善策

課題
<ul style="list-style-type: none"> 対象となる住宅の減少や単身高齢者の増加、工事費の高騰など経済的に耐震改修工事に踏み出せない方にどうやってやる気になってもらうか。
改善策
<ul style="list-style-type: none"> これまでの啓発方法を検証し、より効果がある啓発の方法を検討する。 最近の耐震診断者、耐震改修の相談者など、住宅の耐震化に関心が高い人に対し、積極的に働きかけをしていく。